

将来

豊かな水の恵を
享受し続けたい

現状

環境は

加茂川水量の減少
灌漑期の地下水位の低下
沿岸部の塩水化
周桑平野の硝酸態窒素汚染

市民の意識は低い

帰省した時水の出しっぱなしで孫に注意された
昔から水は地下からいくらかでも湧いてくるものとのイメージがある
現在は事足りているので先のことを考えない
西条は大湯水を経験していない
水のシンボルがない
家庭ではモーターを使っているため地下水不足がわかりにくい
自分の身にふりかかってこないと考えないため
水を感じる場所がない
うちぬき保全のために有料を考える時期に来ている
自分ごと化
無料だから無関心

市HPが分かりにくい
市HPが見やすいけど水にたどり着けない

節水

節水する
水の無駄遣いをしない
せめてトイレの水くらい節水するべき
水を無駄にしないよう使い方を考える
農業用水、工業用水が節約できないのか
使い過ぎをなくす
家庭で節水

学校教育

講演会
総合的な学習で子どもたちに伝える
各団体に勉強会をする
自治会の会などで講演
小学校教育で子供に教える
小学校で子供に教育する
市内小中学校で授業にする
授業で森林についても学習する
公民館などで地下水についての学びの場
学校教育に育水を取り入れる
学校に出勤講座に行く
子供たちには授業として学んでもらう
小中の学校教育で地域資源（水）を知る課外授業を作る
学校で水が使えないことを体験
「うちぬき」（地下水）のしくみ学習会を開く
子供のころから育水を学ぶ

イベント

加茂川で親子水遊び大会を開く
水利き大会を開く
水めぐりツアー
街歩きをして水のスポットを巡る
水なしキャンプ体験
小学生中学生向けのイベント・体験
育水に限らずSDGsのイベントやスクールを開く
「うちぬき」が出ている泉めぐり
水の写真展を開催する
水巡りでも節水について考えてもらう
水のものとの山についても考える会をもつ
水のなくなった場合の西条市をバーチャル体験
水の試飲会を行って他を知る
おいしい水、おいしい食べ物を食べて学ぶ

諸々

水の歌を作ろう
「うちぬき」の未来を守る運動を全国に働きかける
「うちぬき」から商品化する 化粧水
水の使い方アンケートをとる（実態）
河川を汚さない
一回汚染させてみる
一回地下水を枯らしてみる
水を止めて有難みを知ってもらう
計画停電
使用量に応じて課金する
水でのつながりを作ろう
大量生産の農業スタイルを変えていく
伏流水には森林を整備すること
節水したらSAIJOポイントを付与する
水質検査の費用を市の補助金で
水の都のアピールを止める

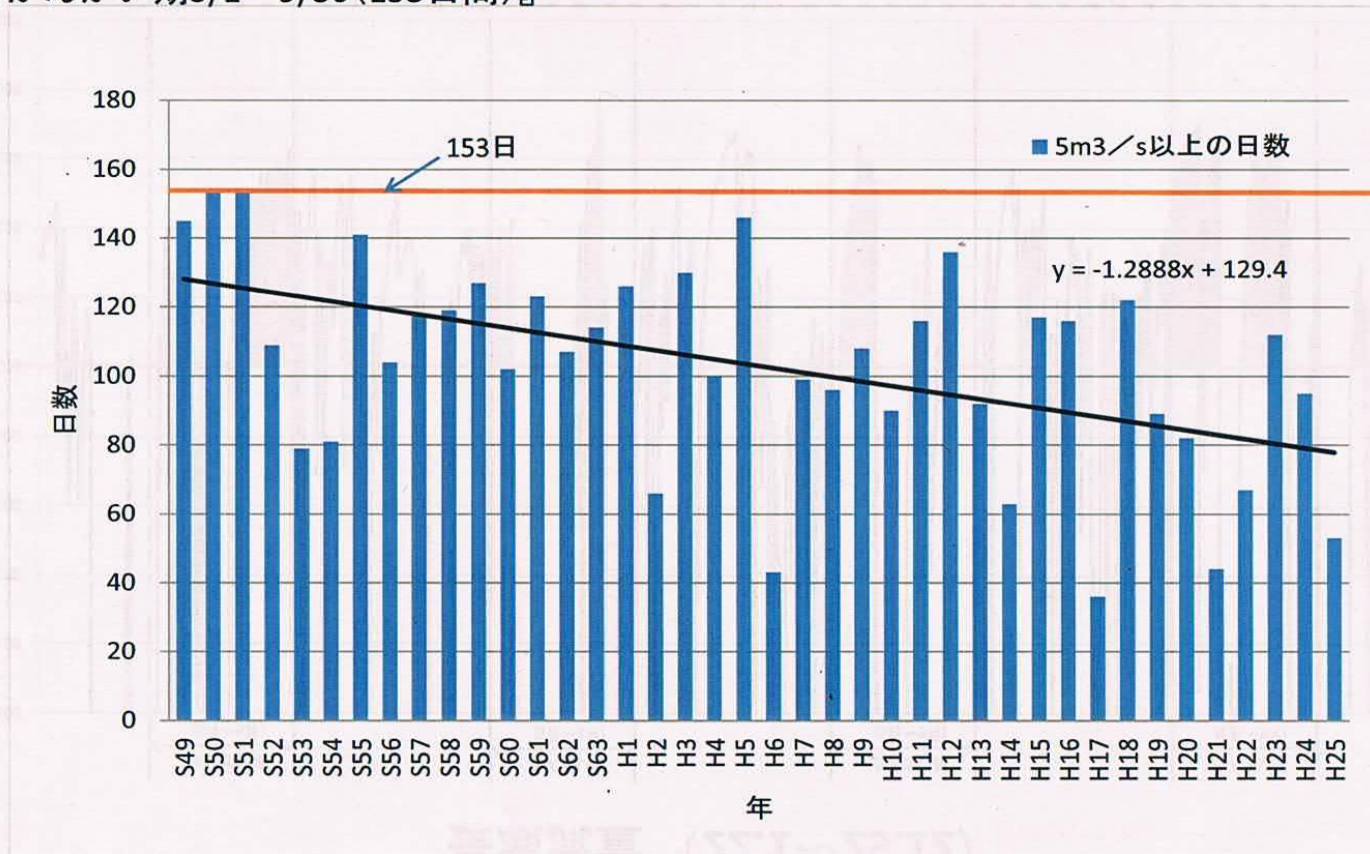
情報発信

地下水の情報を市のHPで日々更新してほしい
SNSで発信
ポスター作成する
絶えず広報に載せる
LINEで発信
市のFacebookで発信
アニメで危機的な現状を描く
広報に載せる
YouTube発信（3人ぐらいでそれぞれ発信）
新聞広告
市政だよりで紹介

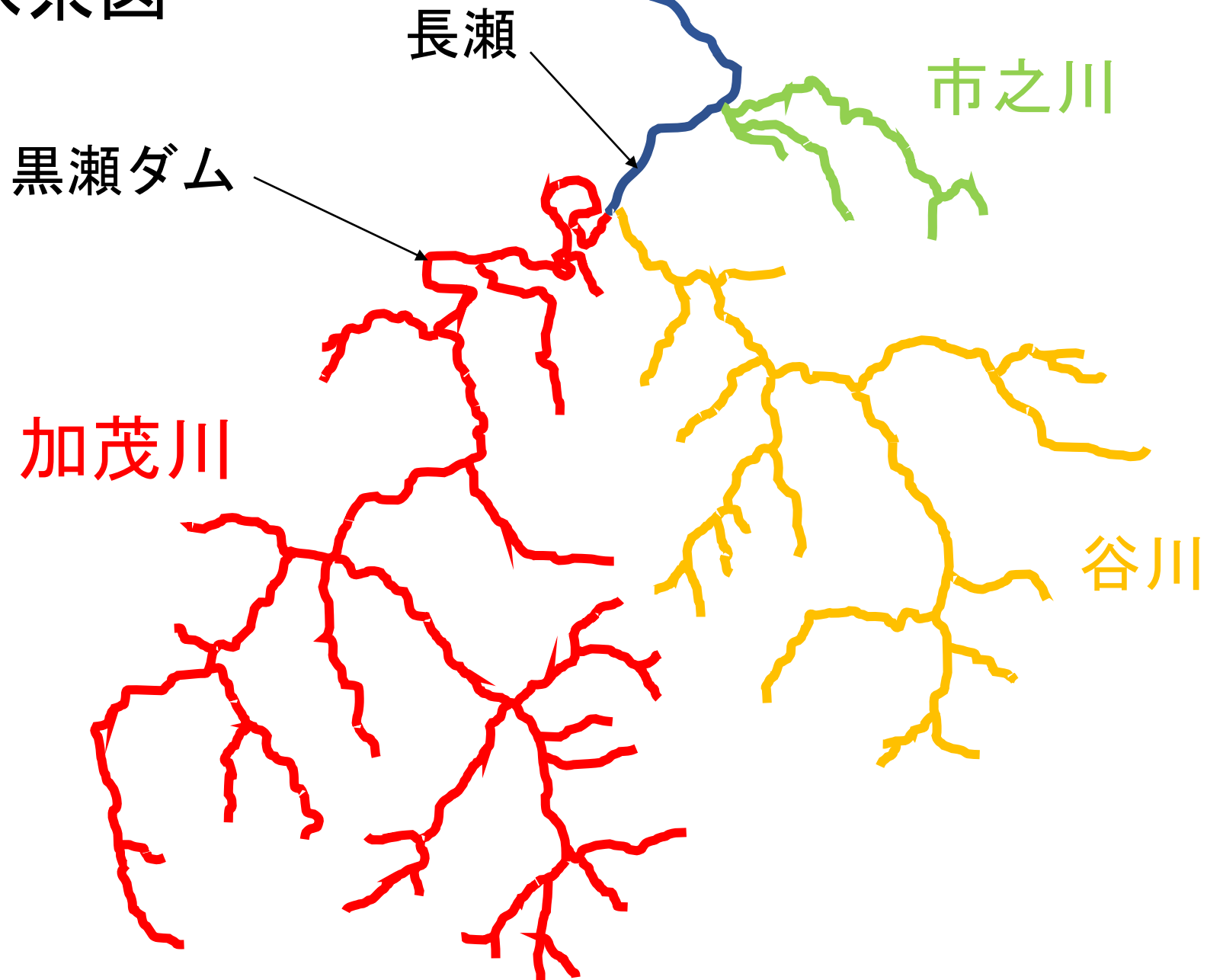
対策

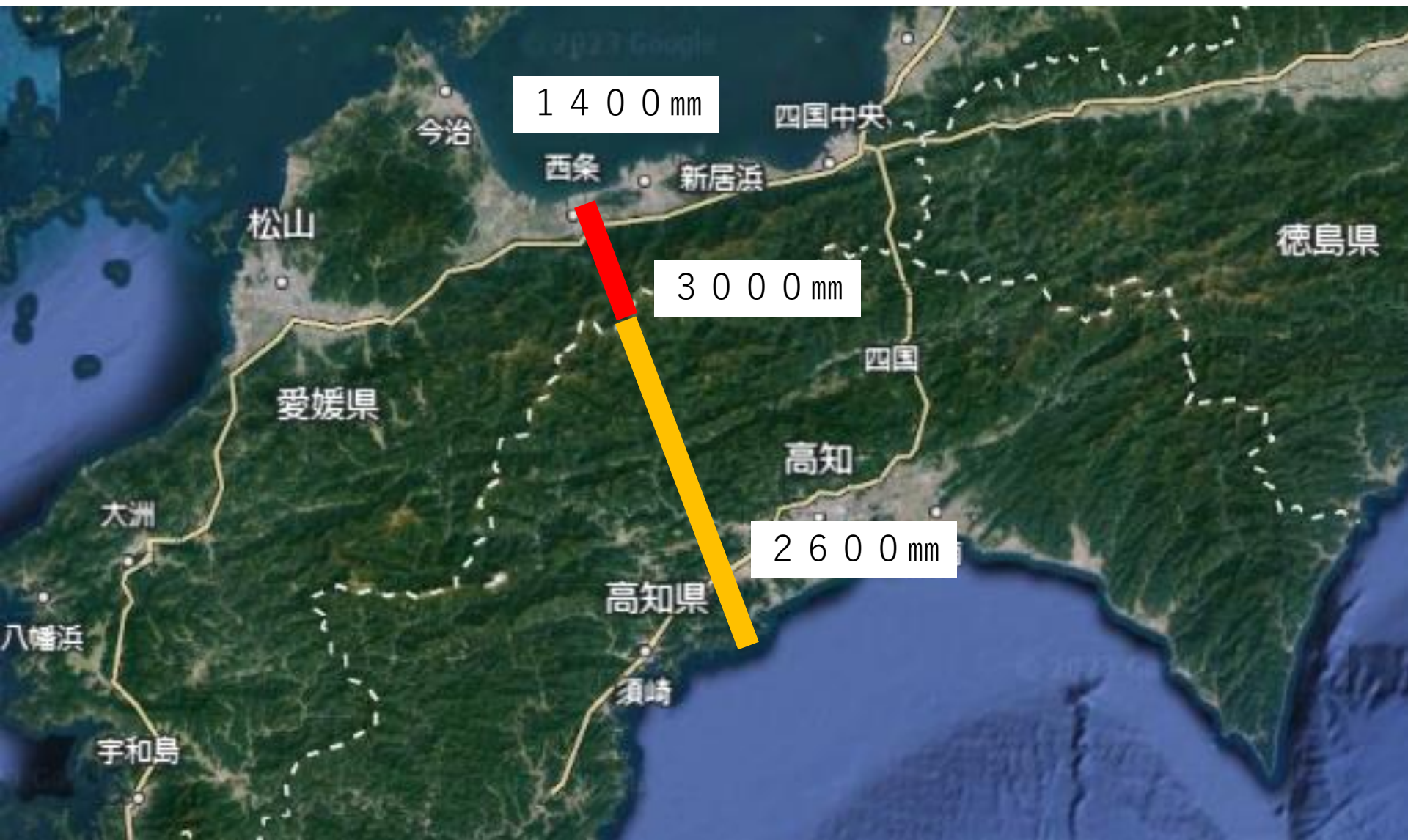
長瀬流量かんがい期に5m³/s以上の日数

『かんがい期5/1～9/30(153日間)』

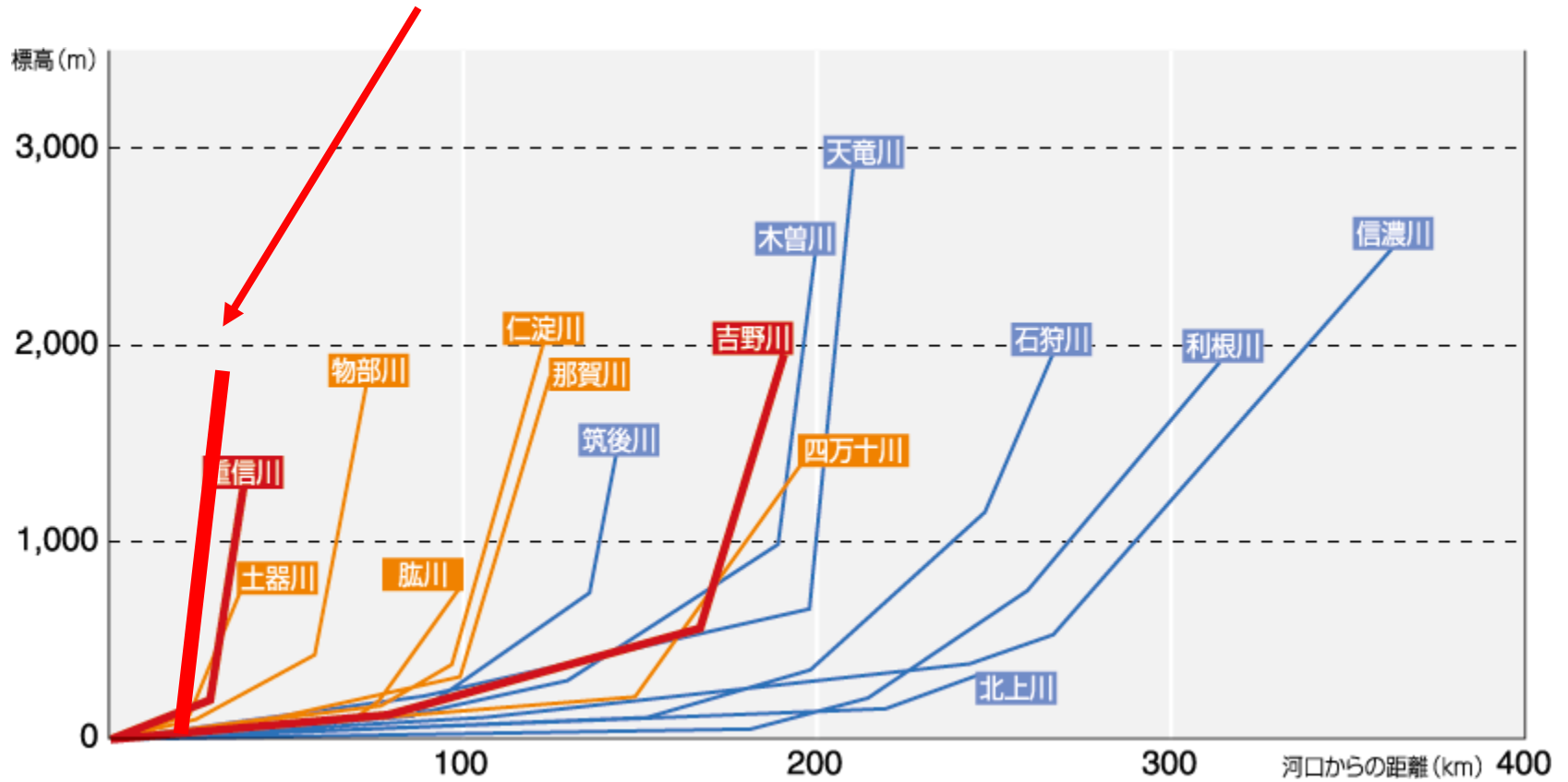


水系図



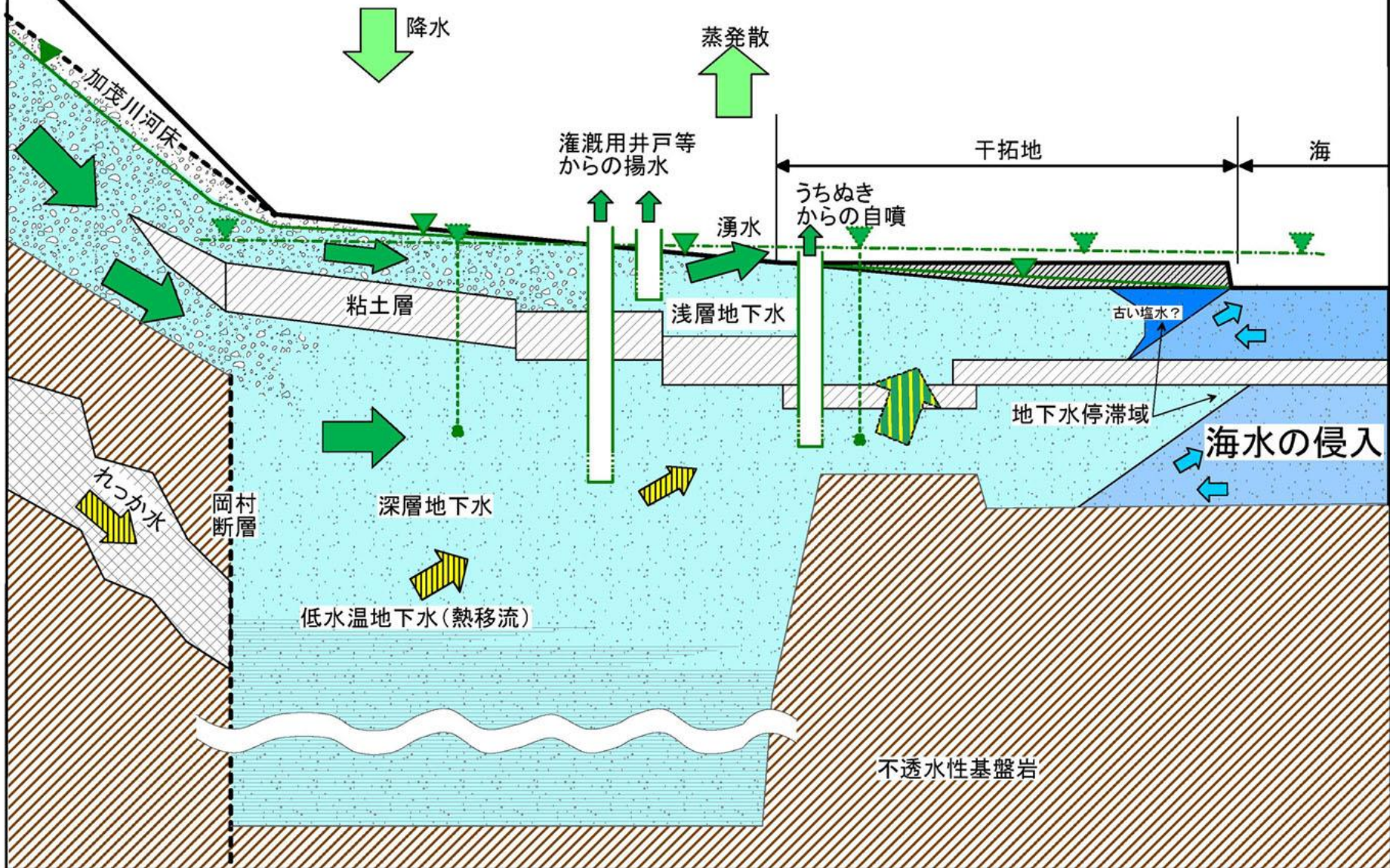


加茂川





西条平野の地下水流動概念図



カジカ中卵型

県内では加茂川と中山川のみに生息

